

<No19 : 写真測量>

次の a ~ c の文は、公共測量における航空レーザ測量の欠測率について述べたものである。

及び  に入る語句又は数値の組合せとして最も適当なものはどれか。次の 1 ~ 5 の中から選べ。

なお、関数の値が必要な場合は、巻末の関数表を使用すること。

- a. 「欠測」とは、点群データを格子間隔で区切り、一つの格子内に点群データがない場合をいう。
- b. 欠測率は、対象面積に対する欠測の割合を示すものであり、 $\text{欠測率} = (\text{欠測格子数} / \text{格子数}) \times 100$  で求めるものとする。なお、欠測率の計算対象に、水部  ものとする。
- c. 800m × 600m の範囲において、計画する格子間隔が1m になるように計測した点群データがある。この範囲内に水部はなく、点群データがない格子の個数を数えたところ、36,000 であった。この範囲における欠測率として最も近い値は  %である。

	ア	イ
1.	は含まない	7.0
2.	は含まない	7.5
3.	は含まない	8.1
4.	も含む	7.0
5.	も含む	7.5